

2020年度 本部 事業報告(研修活動)

《法人内研修》

研 修 名	研修内容
新人研修	毎月2日間にわたり瑞光の里にて実施する。各施設の介護部長・課長、看護部長、法人事務により研修を行う。施設運営方針や組織の理解、就業規則・コンプライアンスについて・福利厚生等の説明、高齢者擬似体験研修、虐待防止、事故防止及び認知症理解に関する講義、介護技術に関する座学と実技研修を行う。その他救急救命普及員資格のある介護職員による普通救命講習 I を行う。
ゲートキーパー講座	ココカラハートクリニック 臨床心理士 山内恵理子氏より「大切な人のことを支えるためにできること」を学ぶ。

《法人外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none">・働き方改革関連セミナー(web)・新卒獲得セミナー(web)
---------	--

2020年度 瑞光の里 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、アクシデント、インシデントデータの分析と、現場へのフィードバックを行った。 ・事故発症時の緊急会議の開催及び分析を行った。 ・事故防止に対する啓発活動および知識向上のための訓練を実施した。 ・行方不明者の発見と保護を迅速に行うため、マニュアルの確認と整備を行った。 ・マニュアルを周知徹底するための研修機会を設け、訓練を実施した。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な訓練の計画と実施、評価(消防、救急救命、地震・風水害等)を行った。 ・各種マニュアルの見直しとスタッフへの周知を行った。 ・防災、減災に対する職員個々の意識を高め、訓練や啓発活動への参加を促した。 ・緊急連絡網の管理、更新。非常時に使用する物品の継続的な管理を行った。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種感染症のマニュアルの見直しと改訂および周知を行った。 ・ペール号等感染症に関する物品の管理を行った。 ・感染症流行時期に合わせた関連する勉強会の開催と、マニュアルの周知徹底を行った。 ・褥瘡発生予防に向け、ハイリスク者と好発部位の周知を行った。 ・身体拘束廃止に向けての取り組み、拘束ゼロの継続(感染症対策に関するものは含まない)に努めた。 ・感染症発生時(予防含む)における身体拘束手順の周知徹底を行った。
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての理解を深め、認知症ケアに対しての知識や技能向上のための勉強会を開催した。 ・外部研修への積極的参加と、認知症関連の知識を増やし委員会や現場にフィードバックするための体制作りを実施した。 ・虐待防止のための啓蒙活動を実施した。
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア実施に伴う指針や方針、マニュアルの確認と整備を行った。 ・看取りケアにおける考え方や要点を学ぶための勉強会を実施した。 ・看取りケア実施状況の把握と共有を行った。 ・看取り期におけるご家族への配慮や対応について検討し、マニュアルを作成した。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な介護技術の向上を目的とした勉強会や訓練を実施した。 ・現場の介護技術的な課題を直接的に解決するため、理学療法士や言語聴覚士との連携協力に努めた。 ・福祉用具の継続的な管理を行った。 ・介護職員の腰痛予防を目的とした勉強会を実施した。
レクリエーション委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞光の里におけるレクリエーションの定義周知と実施の啓発を行った。 ・レクリエーションに関する物品等の管理とマニュアルの整備を行った。 ・現場でのレクリエーション実施に向けた協力体制の強化に努めた。
環境改善委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な2S活動の実施と現場への啓発を行った。 ・月毎の職員取り組みポスターの掲示と職員のモチベーションアップを目的とした『いいねプロジェクト』の継続的な実施を行った。 ・入居者向け個人購入の仕組み(コープあいち)の確立と継続的な運用に努めた。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・知識や技術向上のため積極的なオンライン研修の受講と、現場への報告や共有、フィードバックを促した。 ・役職者や一般職に対し、スキル向上を目的とした研修を開催した。 ・専門講師を招いての施設内勉強会を実施した(介護技術向上委員会)。 ・能力開発や知識を深めることを目的とした施設内研修会を定期開催した。 ・喀痰講習への受講を積極的に行った。
---------	---

2020年度 第二瑞光の里 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント報告を分析し多発している事故傾向について周知を行った。 ・センサー等の物品管理を行い、効率的に使用出来る様に仕組みを構築した。 ・アクシデント報告書を分析し類似した事故の発生予防に努めた。 ・二重ロックとナースコールの不具合の確認を毎月実施し、故障時は早めの対応を心掛けた。 ・新たに設置した防犯カメラを活用して、エスケープ訓練を実施した。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・停電時に必要になる入居者様への介助方法についての訓練を行った。 ・消防署職員に来所してもらい全体消防訓練を実施し、マニュアルの確認を行った。 ・施設の応急手当普及員が講師になり夜間帯での救急救命の研修を実施した。 ・各フロア毎に消防訓練を行い、消火器の場所や避難経路の確認を行った。 ・BCPの取り組みと連動をして物品の購入を行った。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防関連のマニュアルの改訂を行った。(疥癬・新型コロナウイルス・褥瘡予防など) ・褥瘡予防についての活動を実施した。(ブレードスケールの実施と結果を踏まえた対策の実施) ・身体拘束廃止に向けた取り組みを実施した。(マニュアル整備・職員への再周知など)
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止についての啓発活動を実施した。(不適切介助についてのポスター掲示・月間目標を設定して振り返りの実施など) ・委員会内でオンライン研修を実施し、認知症の理解を深めた。 ・見守り介助を行う際にフロア間で協力しやすい環境作りに努めた。 ・委員会メンバーの内3名がタクティールケア倶楽部に所属、率先して活動を行った。 ・回想法スペースの活用には課題が残った。(整理整頓が不十分)
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・法人で統一した看取りケアマニュアルを周知し実行した。 ・「Doプラン」を取り入れる事で、看取りケア対象者へのケアの統一を図った。 ・看取り後に各職種にアンケートを実施して、丁寧に振り返りを行った。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・王子ネピア(株)様と(株)エヌ・エフ・ユー様に協力を依頼し褥瘡予防に取り組んだ。(パットの正しい当て方・クッションの当て方) ・委員会が主導して福祉用具の活用を促した。(スライディングボード・スライディングシートなど) ・1階の介護用品倉庫の整備を実施した。 ・みんなの歯医者さん様の協力を得て、口腔ケアに対する意識向上に努めた。
改善プロジェクト委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動を実施した。 ・各フロアの共有スペースを定期的に確認し、整理整頓に努めた。 ・不用品の処分を行いスペースの有効活用を行った。 ・掲示物についてのルールを策定し注意喚起を行った。 ・主食量の統一やファイバーの導入を実施、食の向上を行った。 ・陰洗ボトルの統一や居室担当の役割を整理し、業務改善を実施した。 ・目安箱を設置して職員からの改善提案を汲み取り改善を行った。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・吸痰研修に参加をする事で有資格者を増やし、入居者様へのサービス向上に努めた。 ・介護福祉士の資格取得を促した。(2020年度は合格者が4名) ・実務者研修の受講を促した。 ・コロナ禍の影響を鑑みてオンラインでの研修参加を促した。 ・施設研修会を毎月実施して、職員のスキルアップに努めた。
---------	--

2020年度 瑞光の里緑ヶ丘 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、アクシデント、インシデントデータの分析を行い、介護現場にフィードバックを行った。 ・事故発症時の緊急会議の開催、及び分析を現場職員と共に行い、再発減少への取り組みができた。 ・事故防止に対する啓発活動および知識向上のためのKYT訓練(エスケープ及び皮膚トラブル)を行った。 ・アクシデント等集計データの集計方法の見直しを行った。 ・インシデント強化のためシステム作りと要因分析を行った。 ・エスケープについてのマニュアル(行方不明捜索手順書)を整備した。 ・外部研修に積極的に参加し、リスクマネジメントに関する知識を増やし、委員会や現場にフィードバックできる体制づくりを継続的に実施する。 ・喀痰吸引等の事故報告、リスク予防の取り組みとして状況確認を実施した。(吸痰等特定行為の安全委員会)
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常食訓練、救急訓練、消防訓練(夜間、日中想定各1回)に訓練を計画し、実施、評価する。 ・各種マニュアルの見直しを適宜行い、スタッフへ周知した。(火災及び救急) ・研修(BCPについて)を実施して防災意識強化の働きかけをした。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種感染症のマニュアル(流行性耳下腺炎)の見直しと改訂、周知を行う。 ・感染症に関する物品の管理及び予防対策物品の購入を行った。 ・感染症流行時期に合わせてマニュアルの周知徹底を図る為、研修会(シミュレーション(吐物処理とガウンテクニック))を行った。 ・感染症発症時の各部署、各委員会との連携強化を今後も継続する。 ・職員、入居者への啓発の為、手洗い消毒のマニュアルを掲示した。 ・褥瘡の対応、予防に伴う介護用品を効率的に使用できるように管理方法の見直しを行った。 ・発症を予防するためにクッション特性等を周知する為配布をした。 ・感染症発生時(予防含む)における身体拘束手順の周知徹底行う為配布を行った。また、マニュアルに見直しを行った。 ・身体拘束の実施報告の情報を共有した。 ・外部研修への参加を積極的に行い、委員会内や施設内での研修会で身体拘束廃止への取り組みを今後も継続する。
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての理解、知識を深める為、ひもときシートを活用報告をして知識向上に努めた。 ・認知症状の原因を分析し、本人(入居者様)の心理的な安定と、生活意欲の向上を目標とし、BPSDへのアプローチ方法についてを研修会で実施した。 ・外部研修へ参加し、委員会や現場にフィードバックできる体制づくりを継続的に実施する。 ・高齢者理解を深め、虐待防止の為、施設内研修会(不適切ケアにつて)を実施した。 ・予防の為のチェックリストを3カ月に実施した結果を検討し職員へ周知した。
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア実施に伴い、指針・方針・マニュアルの整備を行い周知した。 ・現状のケアの維持、見直し、向上を図るとともに、終末期を迎える入居者、家族に対しより良いケアと精神的な関わりが持てるように、ご家族様へアンケートの実施体制を整えた。また職員への振り返りシートの活用方法の研修を行った。 ・看取りへの理解、看取ることの受け入れ準備など家族支援を今後も継続的に実施する。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・個別援助技術の向上に繋がる様取り組みを今後も継続的に実施する。 ・福祉用具の用途を知り、移乗や安楽な体位変換の周知の為、移乗シートの使用啓発を行った。 ・褥瘡予防や安楽な体制を保持するためのクッションの正しい使用方法を周知の為、配布した。
接遇委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇とは何かを理解できるように川柳カレンダーを作成し配布した。 ・おもてなしについて意識向上のための"いいねカード"などの活用を検討した。 ・相手に喜んでいただくためのニーズ調査とサービス提供への取り組みを今後も継続的に実施する。 ・基本マナー、言葉遣い、聴き方等の向上の為に職員自身での言葉遣いチェック、研修会にて動画を使用し職員へ啓発を行った。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署、外部研修で講習を積極的に受け、学んだことを活かし、職員へ報告や情報共有に努めた。 ・研修の内容等は会議の場で発表し、知識を共有を行った。 ・喀痰講習、ユニットリーダー研修、認知症実践リーダー研修への受講を積極的に行った。 ・新型コロナ蔓延防止の為、オンラインでの研修参加を促した。
---------	--

2020年度 半田養護老人ホームLink 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント報告書を通して、事故分析を行い、情報共有とフィードバックを図った。 ・毎月定期のナースコール点検と行方不明時捜索機器のメンテナンス点検を行った。 ・Link内での緊急連絡網訓練を実施し、行方不明時の動きを確認し施設内外の捜索フローチャートを改定した。 ・服薬忘れ及び誤薬が無いよう、服薬確認方法を検討してチェック表を作成した。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・暴風雨、地震、火災時の各避難訓練(定期)を実施して各マニュアルの見直しを図った。 ・救急車要請の手順を確認する勉強会を開催した。 ・入居者備品である非常時持ち出し袋の中身を点検し、不足物品を購入した。 ・消防署立ち合いによる夜間想定での避難訓練と消火器取り扱い訓練を実施した。 ・転倒防止対策の確認を行い、テレビやロッカー等の固定状況を点検調整した。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、職員のコロナ感染予防対策として毎日の施設内マスク着用を促した。 ・新型コロナウイルスへの感染拡大防止対応について職員への周知を行った。 ・入居者居室内清掃、コップ消毒、冷蔵庫内チェック等実施し、各居室内の衛生活動を行った。 ・口腔ケア実施の取り組みとして対象利用者への実施を継続中である。 ・感染症対策のための手洗いチェッカーを使用した手洗い研修を行った。また職員向けのガウンテクニック及び嘔吐物処理に関する研修を実施した。
改善委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年8月より委員会立ち上げ、利用者の生活支援体制と職員の働きやすさ等の検討を始め、改善に向けて活動した。 ・レクリエーションの定例化を図り、既存のレクと新規のレクを各々継続できるよう計画、実施活動をした。 ・居室にあるエアコンの清掃、網戸補修、物品倉庫の整理等を実施した。 ・利用者と共に施設内の外周路周辺の清掃活動を行った。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム間で開催する研修へ参加。(養護老人ホームでの困難ケース等の情報を共有し各養護間での関係を深める。) ・専門研修へのリモートによる参加。(相談員介護報酬改定説明など)
---------	---

2020年度 事業報告(会議開催等)

会議等	開催年月日	概要
監事監査	2020年5月22日	2019年度年事業報告及び決算(案)について
理事会 (4 回開催) ※書面による決議	2020年6月5日	2019年度年事業報告及び決算(案)について 2020年度定時評議員会の開催について 評議員の人選について 法人本部役員職員の選任について 新規事業の立ち上げについて
	2020年12月16日	2020年第1次補正予算案について 経理規程の改正について
	2021年1月5日	第2回評議員会の開催について
	2021年3月24日	2020年第2次補正予算案について 2021年度事業計画及び収支予算案について 経理規程の一部改定について 給与規程の改定について 瑞光の里・第二瑞光の里・緑ヶ丘 施設長の選任について 法人本部役職員の選任について
評議員会 (2 回開催) ※書面による決議	2020年6月24日	2019年度年決算(案)について 監事の選任について
	2021年1月12日	定款の変更案について
評議員選任・解任委員会	2020年6月10日	評議員の選任について
その他定例会議	月1回	経営会議
		法人本部会議
		施設会議
		全体会議
		各部署会議
		その他

監査	瑞光の里 2020年8月7日	社会福祉法人等の指導監査(書面)
	第二瑞光の里 2020年7月3日	社会福祉法人等の指導監査(書面)
	瑞光の里 緑ヶ丘 2021年2月1日	社会福祉法人等の指導監査(書面)
	半田養護老人ホーム Link 2021年3月5日	社会福祉法人等の指導監査(書面)